

都立鷺宮高等学校同窓会
紫明会会報
令和4年(2022年)



令和4年(2022年)の紫明会活動

1. 紫明会総会(5月8日)
2. 野球部試合応援(7月10日)
3. 校内整備・緑化支援(8月～)
4. 鷺高祭出展(9月10日、11日)
5. 創立110周年記念式典(11月4日)
6. 記念樹寄贈式(11月5日)
7. 今後の予定

紫明会HP

 <https://sagikoshimeikai.com>

紫明会役員(2022年5月～)

会長

柏木 ルツ (S50年)

副会長

芳賀 浩 (S40年)

木内 徹 (S49年)

総務

赤松 弘久 (S50年)

井上 伸一 (S58年)

会計

鈴木千枝子 (S50年)

島野 光貴 (H18年)

会報・広報

清水 正 (S38年)

木内 徹 (S49年)

ホームページ

鈴木 重徳 (S54年)

宮内 健 (H15年)

島野 光貴 (H18年)

監事

赤松 弘久 (S50年)

※括弧内は卒業年

今年度の役員

紫明会総会にて
(2022年5月8日)



1. 紫明会総会 (5月8日)

令和4年5月 紫明会総会議事内容

日 時：令和4年5月8日(日) 13:00～14:00
場 所：中野サンプラザ 8階3号室

1. 開 会

赤松会長による開会宣言

2. 会長挨拶

3. 議長選出

会長指名による議長の選任

4. 議案審議

- 1) 第一号議案 令和3年度活動報告の件(報告事項)
- 2) 第二号議案 令和3年度会計報告承認の件(決議事項)
- 3) 第三号議案 令和4年度活動計画(案)承認の件(決議事項)
- 4) 第四号議案 令和4年度収支予算(案)承認の件(決議事項)
- 5) 第五号議案 役員改選の件(決議事項)

* 報告事項の第一号議案以外の第二号議案～第五号議案は
異議なく承認・可決されました。

5. 閉 会

議長による閉会の宣言

(総会終了後、改選された新役員の管掌分担を決定)

2. 野球部試合応援(7月10日)

[HP掲載済](#)

母校鷺高観戦記(野球)

第104回全国高校野球選手権大会
第1回戦 対 東高校戦

井上伸一(S58年卒)記

2022年7月10日(日)9時より紫明会有志で母校鷺高の初戦の応援に行きました。

待ちに待った3年振りの母校公式野球部の応援(当日は参院選でしたが期日前投票を済ませ応援に集中!!)です。場所は都営駒沢球場でした。東急田園都市線の駒沢大学駅から徒歩15分ほど。コロナ禍での大会のため手指消毒、検温後、3塁側に密にならないよう座って応援しました。いままで無観客での開催だったことを鑑みると、やっと高校野球が日常の姿に戻りつつあるなあとの印象を持ちました。都内とは思えない緑に囲まれた自然を感じることができる立派な球場でした。LED使用の電光式の素敵なスコアボード。その左側には『全国高校野球選手権大会』、右側には『全国高校野球選手権東・西東京大会』の綺麗で大きな横断幕が輝いていました。



昨日までの天気予報での豪雨を覚悟していましたが、朝から快晴となりました。屋根のない球場のため日陰は、球場の周りに設置されている大きな照明塔の影だけ。試合後半から雲が多くなりましたが、ほぼ日向だったため暑くて汗びっしょりの応援となりました。真夏の屋外での応援は帽子の持参は必須です。差し入れは保冷箱に入るロックアイスが大変喜ばれました。

選手の白色ユニフォームの胸には『鷺宮』の大きな2文字が目立っていました。ピッチャーの躍動感のある投球フォームからは、伸びのあるボールが投げ込まれ、終始東高打線に的を絞りこませることはありませんでした。学校関係者・PTA・OB等々丸となつての応援。ストライクを取るたびに皆で拍手しました。選手間守備中常に声を掛け合い、出だしはやや硬かったようでしたがフライやゴロをきちっと処理し、2回以降は1点も相手に与えることはありませんでした。

一方の攻撃面。ファールが多かったと思っていましたら、3回以降は打線が爆発し、ヒットは合計10本となりました。うち三塁打が3本。逆転したときはマスクをしていたにもかかわらず思わず大声をあげていました。青空の下、打球が両翼91m、中堅120mの球場のあちこちに飛んで行き積極的に攻める伸び伸びプレーはワクワクドキドキしました。



11時前に決着。7回裏コールドゲーム10-2で勝利しました。スコアボード先攻鷺高の8回の数字のところは青色になっていました。無茶苦茶嬉しかったです。

試合終了後出入り口にて出てくる選手を迎えましたが、皆明るく笑顔が眩しかったです。応援にいった我々も元気をいただきました。

拍手も声援も両校とも素晴らしかった!!

皆様暑い中お疲れ様でした。ありがとうございました。

* 2回戦は明治神宮野球場で日本ウェルネス高等学校との対戦でしたが、残念ながら3回戦に進むことはできませんでした。

3. 校内整備・緑化支援 (8月～)

今年、母校の創立110周年に際して、学校(土方校長)から正門脇の枯れた梅の木の代りに記念樹を植えてもらえないか、とのご提案を頂きました。紫明会では、早速、記念植樹の準備を始めると共に、これを機に校内の環境整備をしていこうという機運が生まれ、8月頃から紫明会役員、旧園芸部(本多土建)OB、及び会員有志によって緑化活動を行うことにしました。折しも、応募していた「弘済会花いっぱい運動」に当選した母校には、500個余りの球根が届きました。学校側と相談の上、球根の半数ほどを正門脇の記念樹の後ろの花壇に植える運びとなりました。以上の経緯により、過去10年ほど手入れが行き届かなかった校内各所の除草作業や花壇整備を下記の通りに実施しました。

- ・ 8月 5日 校門から自転車置場に亘る北側部(A)の除草 (4名)
- ・ 8月26日 裏門の周辺部(B)、北側部(A)の除草 (7名)
- ・ 8月31日 北側部(A)の除草、ニチニチ草とケイトウの植え込み (2名)
- ・ 9月12日 ゲーテの森と北側部(A)の除草
植樹花壇の付近にコスモスの植え込み (2名)
- ・ 9月30日 南側フェンス外にはみ出したツタや枝の伐採、ゲーテの森の整備、
北側部(A)の除草、除草剤散布 (6名)
- ・ 10月14日 グラウンド周り除草剤散布、除草他 (2名)
- ・ 10月27日 ゲーテの森、北側部(A)の整備 (3名)
- ・ 11月 1日 北側部(A)の整備 (2名)
- ・ 12月 3日 北側部(A)の花壇に球根の植え込み (10名)



記念樹の寄贈を受けた校長先生からは、校内整備や緑化の為の更なる支援をお願いされました。学校側でも、在校生や教職員の方々による活動が始まったとのことなので、紫明会と学校側との連携を図って諸活動を継続していく予定です。今後の整備・緑化活動に参加して頂ける同窓生の方々をお待ちしております。

*整備・緑化活動の日程は不定期ですが、参加して頂ける方は紫明会にメール等にてお尋ね下さい。

✉ info@sagikoshimeikai.com

南側フェンスの外側の状態 (2022年8月26日)



南側フェンスの外側の状態 (2022年12月3日)



9月にフェンス外に伸びたツタや枝を伐採したところ、
近隣住民の方から学校にお礼の連絡がありました。



ゲートの森の整備



裏門の周辺部(B)の整備



2022年8月



2022年11月

記念樹の花壇の整備



枯れた梅の木

2022年8月

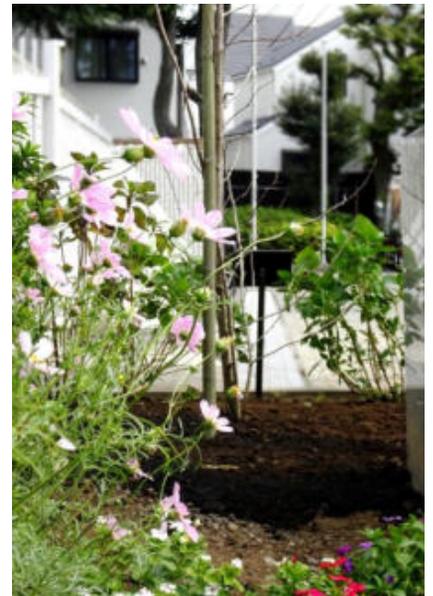


2022年11月
記念樹の植付け後

北側部(A)の花壇の整備



2022年11月



北側部(A)の花壇への球根植付け

2022年12月3日

東京都の「弘済会花いっぱい運動」に応募して進呈された500個余りの球根のうち、約半数のチューリップの球根を正門脇のモニュメント背後の花壇に植えました。作業は、田中茂雄さん(S50年卒)の指導のもと、紫明会役員の5名に旧園芸部(本多土建)OBと会員有志の4名が加わり、花壇の土造りから始めて約3時間で完了しました。



春には綺麗なチューリップの花壇が見られるものと思います。
尚、残りの球根は在校生によってプランターに植え付けられます。

4. 鷺高祭出展（9月10日、11日）

以前の鷺高祭では、校内の教室をお借りして、紫明会の諸活動（創立100周年事業等）を紹介する写真パネルの展示や記録動画の上映、100周年記念誌の頒布などを行っていました。今年の鷺高祭は、コロナ禍のために父兄や同窓生の入場ができず、在校生のみによる校内実施となりました。そのため、紫明会を在校生にアピールする場は得られないものと考えていました。しかしながら、8月の中旬頃に土方校長先生より、校内の共有スペースに展示ブース（無人）を設営しても良いとの連絡を頂き、急遽その準備を行いました。前日の9月9日に、共有スペースに設置されたテーブル上に、100周年記念誌、卒業生（堀越千明氏、群ようこ氏）の出版本、在校生配布用に作成した紫明会パンフレット等を並べ、昔の母校の38枚の写真パネル（佐久間氏提供）を展示しました。鷺高祭の後、担当の先生からは、在校生にも好評であったとのお話を伺いました。来年の鷺高祭では、同窓生が入場できるような状況になっていることを願うばかりです。

展示ブースの設営

2022年9月9日



完成した展示ブース



在校生配布用に作成した紫明会パンフレット(両面1枚)

都立鷺宮高等学校同窓会(紫明会)
令和4年(2022年)9月

会長あいさつ

この度は文化祭の開催と都立鷺宮高等学校創立110周年のお喜びを申し上げます。この度、110周年を記念して、紫明会も校門前の積極をさせて頂くことになり、卒業生として大変な卒業生を感じております。また、この夏休み期間中に積極の準備ということで、校内の早取りを同窓生有志で行いましたが、その時に通りかかった在校生の皆さんに「こんばんは!」と明るく声をかけていただき、こういう形で皆さんに囲まれて過ごしたことがとても嬉しく、明るい気持ちでいっぱいになりました。

110年という長い歴史の中で、卒業生が生きて多様な時代や背景は様々です。私たちは、その時々を生きた先輩方や母校の歩みを同窓会という媒体を通して知り、また新しい世代に繋げていくことが出来るのではないかと考えています。そのために、卒業生の皆様、在校生や保護者の皆様、先生方との交流を積極的に進めたいと考えております。

また、在校生の皆さんには、卒業時に紫明会に加わって頂き、同窓生として鷺宮高校の発展の一翼を共に担っていただけると願っております。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

鈴木 ルツ 昭和59年(1979年)卒業
現職(2022年8月26日)

創立110周年記念に関する活動

今年11月の記念式典に合わせて、紫明会として記念冊の寄贈を予定しています。皆様も御存じのように、校門前の積極が完成してしまえば、御生が難しいと判断された上、同窓に別のご活躍作業

都立鷺宮高等学校同窓会(紫明会)

紫明会の活動

10年前の2012年11月、紫明会主催の創立100周年記念パーティーを新宿のホテルで開催しました。1年半ほど前からプロジェクトチームを立上げて様々な準備を進め、当日は約400名の卒業生の方々が参加されました。創立110周年では、このような記念パーティーを開催しませんが、紫明会では今後とも在校生の皆さんの学校生活や部活動の一助になるような支援を続けていく予定です。

紫明会 事務局

表書の福崎千枝氏(542年卒)からの絵画贈呈

*このパンフレット(PDF版)はメール添付にて頒布可能です。ご希望の方はご連絡ください。

✉ info@sagikoshimeikai.com

2013年9月の鷺高祭



南校舎建替え中の為、仮設プレハブ校舎内で紫明会ブースを展開しました。

5. 創立110周年記念式典（11月4日）

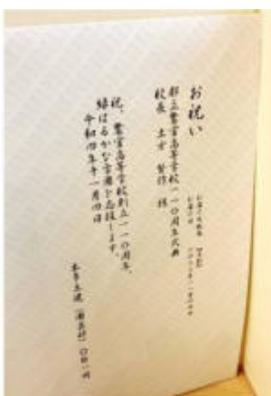
コロナ禍のため、記念式典は「なかのZERO」の会場にて学校関係者（在校生と教職員）のみの参加で開催されました。会場では紫明会の柏木会長が来賓として紹介されました。紫明会からはお祝いの花束と祝電を送りました。また本多土建(旧園芸部)のOBからも祝電が送られていました。学校では、創立100周年から10年間の学校の歩みをまとめた「創立110周年記念誌」が作成され在校生に配布されました。



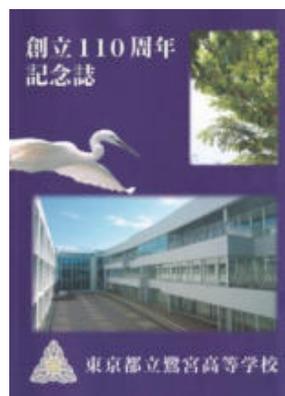
紫明会からの花束



紫明会からの祝電



本多土建からの祝電

創立110周年記念誌
(非売品)

「創立110周年記念式典に参加して」

会長 柏木ルツ

依然コロナ禍が続くなか、紫明会からは代表として私一人の参加となり、いささか心細さを感じていたのですが、エントランスの堂々とした紫明会寄贈の花束に背中を押され、記念式典に臨みました。記念式典はまず校長先生のご挨拶で始まりました。その中で在校生に向け、紫明会の活動について詳しくお話ししていただき、また紫明会への謝辞をいただきました。また式典の第2部では、フォトジャーナリストの安田菜津紀氏が中東の紛争地区や東日本大震災の取材を通して感じた人とのつながりの大切さをお話しされました。

本当に心に残る110周年記念式典でした。参加させていただき感謝しております。



*この写真は学校より提供して頂きました

記念誌掲載の会長挨拶

創立110周年を祝して

鷺宮高校同窓会・紫明会長 柏木ルツ
昭和50年(1975年)卒業



創立110周年を迎え、この記念誌に寄稿させていただくことに感謝いたします。またこの機会に校門前の植樹を紫明会にご提案され、託してくださった土方校長にも厚く御礼申し上げます。植樹という象徴的なイベントが、ちょうど110周年にあたり、それに関わらせていただくことは、在校生や保護者の方々、卒業生の皆様に対して、歴史ある紫明会という同窓会としてのアピールが出来る絶好の機会と、役員一同張り切っております。

私はこの令和4年度から紫明会会長を拝命いたしました。役員として紫明会に関わる4年前までは、同窓会の意義や役割というものを殆ど認識していませんでした。それどころか在校中(50年前!)から愛校心の厚い生徒とは程遠い人間でした。校舎の前庭や校内の整備に精を出している本多先生率いる「本多土建」の活動や生徒会の活動も、他人事のように「偉いなー、よくやっているなあ」と思っているくらいでした。当時の私を知っている同級生ならば多分「エーっ!あのルツが紫明会の会長!?!」というのではないのでしょうか。それでも振り返ってみると、高校生活で得たものが今の自分に大きく影響しているように思えます。

在校中、私はバドミントン部に入っていました。勉強には熱が入らないのにクラブ活動にはなぜか熱が入りました。バドミントンは風でシャトルが流されてしまうため、真夏でも体育館を締め切った練習でした。まだコートに入ることを許されない1年生の私たちは、その締め切った体育館の中で、今はあまり推奨されていない「うさぎ跳び上」や「アヒル歩き」などの脚力強化メニューに加え、週に2回は高校の周囲を7Kmも走っていました。よく熱中症で倒れなかったと思います。そうした日々の中で最も恐れていたのが、後輩の育成に燃える卒業生の先輩方が指導にいらっしゃることでした。コートに入って練習できるようになっても、先輩方の来訪で練習量は決まって3割~5割増しになりました。熱心なご指導にもかかわらず、私はバドミントンが決して上手にはならなかったけれど、それでも辞める気持ちにはならなかったのは、クラブ活動を通して同級生だけでなく、先輩方や後輩だちとの繋がりを感じていたからだと思います。クラブ活動の中で頑張っているのは自分一人ではないということを実感していたのだと思います。

今でも、バドミントン部は、OB会で先輩方や後輩たちとの交流が続いています。この紫明会に関わるようになったのも、コワイ(?)先輩の「まあ、ちょっと来てみてよ」という一言でした。そのような縁で同窓会の役員になり、改めて自分が母校について無知であることに気づかされました。また、同窓会の存在意義についても考えるようになりました。110年という長い歴史の中で、卒業生が生きて歩んだ時代や背景は様々です。私たちは、その時々を生きた先輩方や母校の歩みを同窓会という媒体を通して知り、また新しい世代に繋げていくことが出来るのではないかと考えています。そのために、卒業生の皆様、在校生や保護者の皆様、先生方との交流を積極的に進めていきたいと考えております。

今後の鷺宮高校の発展にも、同窓会として少しでもお役に立てればよいかと思っております。改めて、創立110周年のお喜びを申し上げます。

6. 記念樹寄贈式 (11月5日)

伸びよ 崇高に

母校に110年記念の植樹を行う

清水 正(S38年卒)記

11月1日、創立110周年記念事業として、田中茂雄さん(S50年卒)の監修の下で校門脇の花壇の一角にシモクレン、西洋アジサイ、ガクアジサイを植樹しました。そして、11月5日、11月にしては穏やかなこの日、土方校長、紫明会役員、並びに田中茂雄さん達と同窓生有志が綺麗に整った花壇の前に集合して、簡素な寄贈式典が行われました。

前日の式典に列席した柏木会長は、式典や講演(安田菜津紀さん)が大変に良かったことを挨拶で述べました。土方校長は、美しい学校の入口をもっと綺麗にならないものかと思い、創立110周年を機に紫明会に声かけをしたと述べ、紫明会と学校の結びつきを深めたいと締めくくりました。

造園にお骨折りいただいた田中茂雄さんからは、花壇の設計や樹種の選定に際して生徒達後輩の成長と植栽された樹木の生長を思い描いたことなどが説明されました。

また、記念のプレートには3種の花の名前と共に、同窓生が願う鷺高生の姿を表した花言葉「崇高」、「謙虚」、「清澄」などが書かれています。



記念樹の寄贈式典にて(11月5日)

寄贈式典に先立つ11月1日、造園作業は、校門脇の枯れた梅の古木を伐採することから始められました。伐採と植樹の作業は全て専門業者に依頼して約2時間ほどで終了しました。



シモクレン



アジサイ

7. 今後の予定

・ 学校行事

2023年3月8日(水) 卒業式

2023年4月7日(金) 入学式

・ 紫明会の主な活動

役員会

2023年1月21日(土) (鷺高内 午後2時～4時)

2023年2月18日(土) (鷺高内 午後2時～4時)

総会

2023年5月 (日程、場所は後日決定)

* 日程や場所は変更する場合がありますので、
紫明会HP又はメールにてご確認ください。

紫明会HP

 <https://sagikoshimeikai.com>

クラス会、部活のOB、OG会等の同窓生の集まりや活動などの情報(開催予定や実施報告等)をお寄せ下さい。ご相談の上、紫明会HP上に掲載させていただきます。

募金のお願い

今後の紫明会活動の推進のため、大変心苦しい限りでございますが、皆様よりご寄付を賜りたくお願い申し上げます。出費多端な折、甚だ恐縮ではございますが、会員各位、皆様にご理解とご賛同を頂き、ご厚情を賜れば有難く存じます。

募金(一口1万円以上)は随時受け付けておりますので、下記アドレス宛にご連絡頂ければ、専用の振込用紙(ゆうちょ銀行、振込手数料110円)を郵送致します。

 info@sagikoshimeikai.com

会長 柏木ルツ(昭和50年卒)